

情報学科 カリキュラム・ポリシー

情報学科は、ディプロマ・ポリシーに基づき、次のような教育課程編成方針を定めています。

(1) 獲得すべき力

- ・友人、同僚、上司と正面から向き合う「人間力」【CP-T-1-1】
- ・自分と異なる他者の意見をも「聴く」ことができる双方向のコミュニケーション力【CP-T-1-2】
- ・ソフトウェア科学、コンピュータ工学、情報システム、情報メディア分野における情報学の「知識」【CP-T-1-3】
- ・情報リテラシー及びプログラミング等の「実践力」【CP-T-1-4】
- ・日本語及び外国語の「文章読解・作成能力」【CP-T-1-5】
- ・スタディスキル及びエンジニアリングデザイン能力【CP-T-1-6】

(2) 学修内容

・初年次教育

専門科目を学ぶに必要な基礎的な数学やコンピュータリテラシー及び自分で学習を行うためのスキルを身に付けます。【CP-T-2-1】

・教養教育

総合科目は、よりよい暮らしを願い、よりよい社会を築いていこうとするすべての人々の願いに応えることのできる基本的知識（人間・社会そして自然に関する基本的知識）を教育します。また、異なった文化を持つ地域の人々と交流し、相互理解できる力、さらには健康で生涯を力強く生きていくことのできる方法についても学べるように「人文・社会・自然群」、「外国語群」、「健康・スポーツ群」の3群を配置して、バランスの取れた幅広い教養教育を行います。

外国語群の英語においては、プレイスメントテストを実施し、習熟度に基づくクラス編成を行い、指導します。4技能（聞く・話す・読む・書く）全般の教育を目指しますが、特にリーディングに焦点を当てた基礎教育の実践を行います。【CP-T-2-2】

・専門教育

ソフトウェア科学分野、コンピュータ工学分野、情報システム分野、情報メディア分野があります。「ソフトウェア科学」分野でソフトウェアの開発手法やプログラミング技法、「コンピュータ工学」分野ではコンピュータの仕組みや組込みシステム、「情報システム」では情報ネットワークおよび情報システムの設計・運営、「情報メディア」分野ではコンピュータグラフィックス、バーチャルリアリティについて学びます。

必ずしも解が一つでない課題に対して、種々の学問・技術を統合して、実現可能な解を見つけ出していく能力を「卒業研究」の科目等によりエンジニアリングデザイン能力を身に付けます。

1年次では「線形代数」、「離散数学」等、2年次に「確率・統計」の数学、「C++プログラミング実習 1、2」でプログラミングの初歩を学びます。2年次以上では、コンピュータアーキテクチャ、情報ネットワーク、論理設計、アルゴリズムとデータ構造、ソフトウェア設計論などの専門科目を学びます。3年次では、「卒業研究(必修)」において、高度な実践力、問題解決能力、エンジニアデザイン能力を身に付けます。

4年次では、「特別研究」という卒業研究に準ずる位置づけの科目において、指導教員のもと少人数グループ教育を行って指導を密にし、実践力の向上を図ります。【CP-T-2-3】

・キャリア教育

「テクニカルライティング(1年次)」、「テクニカルプレゼンテーション(2年次)」、「グループディスカッション(3年次)」において、ライティング、プレゼンテーション、ディスカッション技法について学ぶと共に、実際の企業の方の講演を聞くなど情報スペシャリスト、社会人としての心構えを身に付けます。【CP-T-2-4】

(3) 教育方法

・学生が自ら長期的に学修状況を振り返り主体的に学習する支援ツール OECU MyPage に目標や大学での活動内容を記載していくことで、自分自身の振り返りを行います。また、記載内容に対して、グループ担任もしくは指導教員がコメントを返します。【CP-T-3-1】

・学生が自ら長期的学習状況を振り返り主体的に学習する支援ツールを OECU MyPage に目標や大学での活動内容を記載していくことで、自分自身の振り返りを行います。また記載内容に対してグループ担任がコメントを返します。【CP-T-3-2】

(4) 学修成果の評価

・修学要綱に定める GPA を用いて、修学指導を行います。また、GPA は、学業優秀賞、各種奨学金及び大学院内部進学の対象者選抜等に用います。【CP-T-4-1】

・各学期末に、各科目の成績を評価観点の割合で積算し、他の履修学生と比較した学修効果測定グラフを OECU MyPage 上で提示します。また学科が定めるスキル分野の単位修得状況も OECU MyPage 上で提示します。【CP-T-4-2】

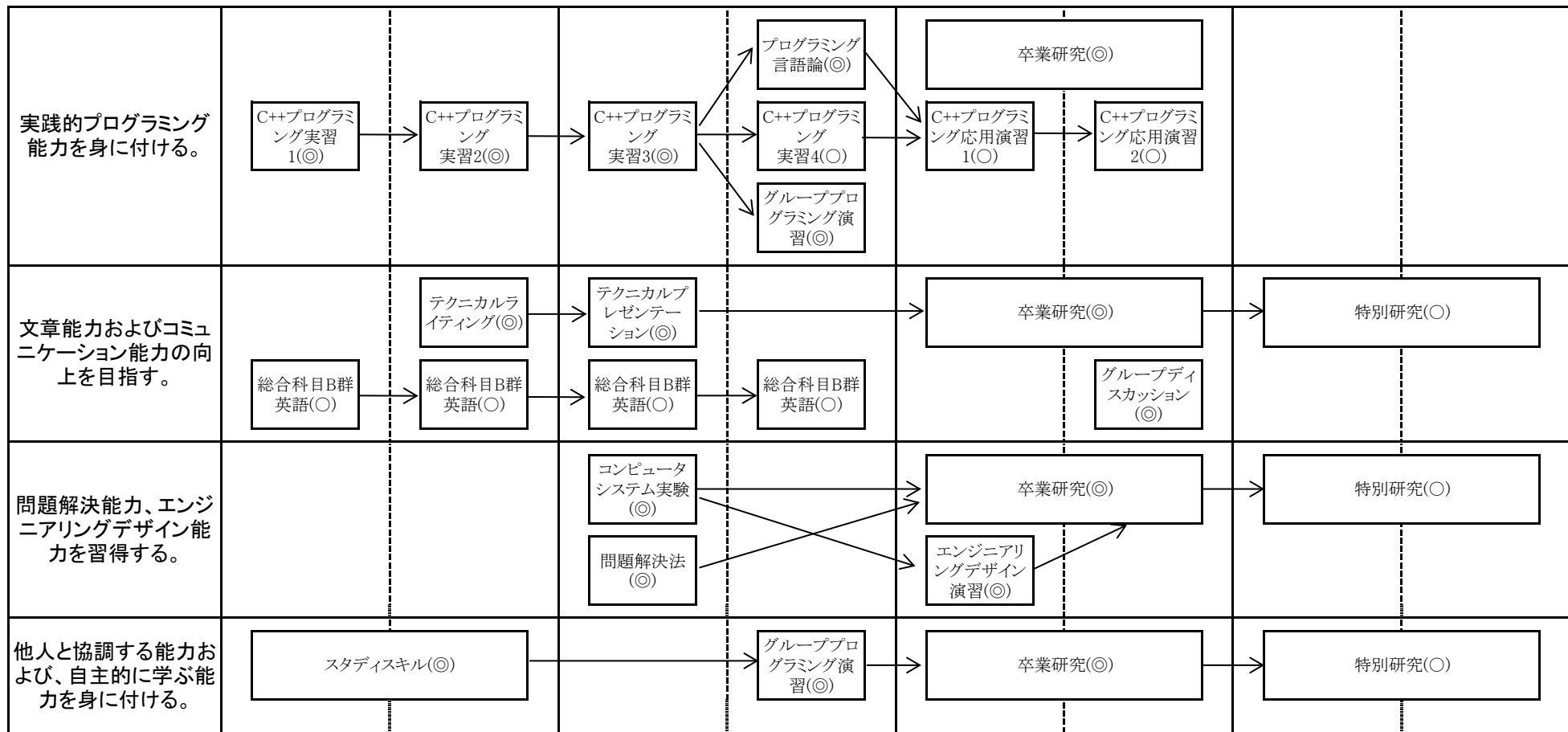
・各学期末に、学修成果を具体的に把握するため、グループ担任もしくは指導教員により面談を実施します。【CP-T-4-3】

(5) 進路

情報学科の卒業生はソフトウェア、情報システム、情報通信及び情報関連のサービス分野に就職又は大学院へ進学をしています。【CP-T-5-1】

情報学科 カリキュラムマップ

学習・教育 到達目標	授 業 科 目 名							
	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人格形成の基盤となる知識と教養を養い、社会人としての素養を身に付ける。	コンピュータと社会(◎) 総合科目A群(○)	総合科目A群(○)	総合科目A群(○)	総合科目A群(○)				
情報技術(IT)を学ぶための基礎となる数学、自然科学を学ぶ。	論理回路(◎) 線形代数学(◎) 基礎生物学(○) 基礎化学(○)	離散数学(◎)	確率・統計(◎) 力学(○)	情報理論(◎) 電気電子回路(○)				
ソフトウェア科学、コンピュータ工学、情報システムの知識の習得		コンピュータアーキテクチャ1(◎)	コンピュータアーキテクチャ2(◎) 情報ネットワーク(◎)	アルゴリズムとデータ構造1(◎)	アルゴリズムとデータ構造2(◎) オペレーティングシステム(◎) ソフトウェア設計論(◎)			



ディプロマ・ポリシー

情報学科では、情報学の知識とそれらを活用する実践力、種々の問題を解決するためのエンジニアデザイン能力を身に付け、所定の単位を修得することにより本学科の教育目標を達成したとみなし学士（情報学）の学位を授与します。

(1) 知識・理解

- ・情報学の基礎知識とそれを応用し実践する能力を有する。【DP-T-1-1】

(2) 汎用的技能

- ・IT技術者に必要なコミュニケーション及びプレゼンテーション能力を有する。【DP-T-2-1】

(3) 態度・志向性

- ・IT技術者としての職業倫理及び心構えを身に付け社会に貢献できる。【DP-T-3-1】

(4) 総合的な学習経験と創造的思考力

- ・種々の問題を解決するためのエンジニアデザイン能力を有する。【DP-T-4-1】

情報学科推奨資格

基本情報技術者試験(独立行政法人 情報処理推進機構, 国家資格)						
試験科目	1年次配当科目		2年次配当科目		3年次配当科目	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
テクノロジ系						
基礎理論 (基礎理論、アルゴリズムとプログラミング)	C++プログラミング実習1	離散数学 C++プログラミング実習2	確率・統計 C++プログラミング実習3	アルゴリズムとデータ構造1 プログラミング言語論 情報理論 C++プログラミング実習4	アルゴリズムとデータ構造2	
コンピュータシステム (コンピュータ構成要素、システム構成要素、ソフトウェア、ハードウェア)	論理回路	コンピュータアーキテクチャー1	コンピュータアーキテクチャー2		オペレーティングシステム	
技術要素 (ヒューマンインタフェース、マルチメディア、データベース、ネットワーク、セキュリティ)	ヒューマンコンピュータインタラクション			情報メディア論 情報ネットワーク	情報セキュリティ データベース	
開発技術 (システム開発技術、ソフトウェア開発管理技術)				ソフトウェア設計論		情報システムの構築・運用・管理
マネジメント系						
プロジェクトマネジメント (サービスマネジメント、システム監査)		ITマネジメント				
ストラテジ系						
システム戦略 (システム戦略、経営戦略企業と法務)	コンピュータと社会			会計学入門		